

久喜市議会
令和3年11月定例会
議員提出議案質疑通告

令和3年12月24日（金）

質疑通告者一覧

【意見第15号 沖縄戦の戦没者の遺骨等を含む土砂を埋立てに使用しないこと等を求める
意見書】

通告第1号 平 沢 健一郎 議員 1

○ 通告第 1 号 平沢 健一郎 議員

(1) 地方議会で同様の意見書が提出されている。以下質疑する。

ア 沖縄県議会で同様の意見書の審査にあたり、普天間飛行場の移設計画に伴う辺野古埋め立てが焦点になったようだ。久喜市議会からの意見書は、この移設計画による辺野古埋め立て反対に繋がるのではないのか。提案者の考えを問う。

イ 同様の意見書の議論で、沖縄戦跡国定公園内にある糸満市米須での鉾山開発を巡り採掘業者の風評被害を指摘する意見があった。その後、沖縄県は自然公園法に基づく措置命令を出しているが、採掘業者は処分を不服として総務省の公害等調整委員会裁定を申請して受理されている。この意見書に関わる事案で沖縄県と採掘業者が係争中であるが、提案者はこの意見書による影響をどのように考えるのか。

(2) 戦没者の遺骨等が混入した土砂を埋め立てに使用しないことはもっともなことだが、なぜ沖縄戦に限定されるのか。

(3) すでに国が主体となって戦没者の遺骨収集の実施は行われており、令和 3 年 10 月末で沖縄の戦没者数 188, 140 柱のうち 187, 490 柱が収集されている。沖縄にこだわる理由と沖縄の遺骨収集での問題はどこにあると考えるか。